

事務事業評価シート

評価実施年度：平成28年度

上位の施策名称	施策I-5-1 雇用・就業の促進と人材の確保
---------	---------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	雇用政策課長 得能昌信	電話番号	0852-22-5296
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	障がい者の雇用促進・安定事業		
目的	(1) 対象	障がい者の雇用促進・安定事業	
	(2) 意図	雇用の拡大と安定を図る	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者雇用への理解を深めるため、県民及び県内企業に対して、障がい者雇用促進の啓発を行う。 県内において特例子会社等の設立認定を受けた者に対し設立認定等に要する事務経費を助成する。 障がい者の就労を促進するために、障がい者を対象に、高等技術校の施設内での職業訓練や、企業等への委託による職業訓練を実施する。 		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 障がい者訓練受講者の就職率(施設内障がい者訓練科受講者+障がい者委託訓練受講者)	目標値		82.0	82.0	82.0	82.0	%
		取組目標値						
	式・定義 (就職者数+中退就職者数) / (修了者数+中退就職者数)	実績値	81.3					
	達成率	-	-	-	-	-	-	%
2	指標名 県内事業所における障がい者の実雇用率	目標値		2.0	2.0	2.0	2.0	
		取組目標値						
	式・定義 常用労働者50人以上事業所における、常用労働者に占める障がい者の割合	実績値	2.1					
	達成率	-	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b)(千円)	62,583	84,926
うち一般財源(千円)	15,204	22,115

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基じた現状)

障がい者訓練の就職率	<ul style="list-style-type: none"> 東部校介護サービス科の就職率 H27: 100%、(H26一般校活用施設内訓練全国平均: 81.6%) 委託訓練の就職率 H27: 79.7% (H26全国平均51.3%)
障がい者雇用状況(平成27年6月1日現在)	<ul style="list-style-type: none"> (民間企業における雇用状況) 実雇用率2.13%(対前年比0.11ポイント上昇、全国1.88%) 法定雇用率を達成している企業割合64.6%(対前年比3ポイント上昇、全国47.2%)

6. 成果があったこと(改善されたこと)

<ul style="list-style-type: none"> 障がい者雇用に係る実雇用率や法定雇用率を達成している企業割合が上昇した。 雇用情勢の改善等により障がい者訓練受講者の就職率が向上した。
--

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

<p>①困っている「状況」</p> <p>法定雇用率を達成していない企業割合が35%程度存在。</p>
<p>②困っている状況が発生している「原因」</p> <p>障がい者雇用への理解が十分でない企業が存在する。</p>
<p>③原因を解消するための「課題」</p> <p>障がい者雇用への理解を進めるため、より実効性のある取り組みが必要。</p>

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

<ul style="list-style-type: none"> 国や関係機関との連携のもとに、セミナーの開催や啓発パンフレットの配布等を通じ、県内企業の障害者雇用への理解を促進する。 県内における特例子会社の設立に対する支援を講じていく。 ハローワークや、障がい者就業・生活支援センター等の関係機関との連携を図り、障がい者の適性に合った職業訓練の実施と就職支援を強化する。
--

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価(任意記載)

--